大 会 宣 言

新型コロナウイルスの感染拡大により、社会生活が変化しはじめ、生活習慣の転換期を迎えるなかで、第86回全国学校歯科保健研究大会が、主題「口腔から全身の健康づくりを目指して」、副題「未来の生活を支える学校歯科保健」としてここ山梨で開催された。

児童・生徒が新しい生活様式に順応し、生涯にわたり自律的な健康づくりを実現して豊かな人生を送っていくためには、学校保健教育を新しい時代に対応した内容に充実させることが重要である。

今大会では、シンポジウム、領域別研究協議会において、歯・口の健康を題材とした学校歯科保健が、この過渡期の健康教育を進めるうえで、いかに重要な役割を担っているかが再認識された。

我々、学校歯科保健関係者は、教育現場に携わるすべての人々が、今大会の成果を共有し、子供たちの健やかな成長のため力を合わせていける環境づくりに、より一層尽力していく意志を新たにし、大会宣言とする。